

祝 2020年オリンピック・パラリンピック東京開催決定



スポーツ功労者の表彰式

板橋区民のスポーツの祭典、区民体育大会総合開会式が小豆沢体育館で行われました。会場には、早朝に決定した「2020東京オリンピック開催決定」の横断幕が早くもかけられ、整列する各団体の参加者の背筋がピン・ピン、スポーツに対する期待と意気込みが感じられました。

表彰された37個人・団体の中で、一昨年末までスポーツ推進委員で活躍されていた北野香代さんがスポーツ功労者で表彰されました。

10月20日(日)高島平にて毎年恒例の日刊ロードレースが行われました。

朝、私達が準備している時は曇り空でしたが、ランナーの受付と同時に雨が降り始めました。まだ、10月だというのに、16度、14度と気温が下がり、冬のような寒さになりました。

参加者は高校生、大学生、一般の総勢1029名、このロードレースに京都から来た方や埼玉県職員の川内選手もいました。

寒さの中でもランナーは次々にゴールし、けがや事故などもなく無事に終えることができました。

第66回 区民体育大会総合開会式 9月8日(日)

日刊ロードレース



ランナーを受付する女性委員たち



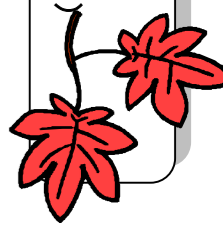
雄大な渓谷に沿って歩く参加者たち

中央フリーウェイ、今朝は左手に富士山も見えました。6時半に板橋区役所を出発したバスは、順調に山梨県西沢渓谷へ到着しました。悪天候の予報に反してまずまずの天気となり、ふるさといたばし体操でウォーミングアップした後、参加者53名とスポーツ推進委員18名、事務局1

名が班ごとにスタートしました。一周約10km約4時間のコースです。

渓谷沿いは紅葉が進んでいて優美で迫力あるいくつもの滝を眺めながら、つり橋を渡り、時に石をよじ登ります。河原で昼食をとり、さらに進むと「西沢

第23回スポーツ推進委員協議会主催 西沢渓谷ハイキング 11月10日(日)



渓谷終点まであと100m」との標識。ここからが「心臓破りの上り」で、息を整えながら何とか無事たどり着きました。

後半はフカフカの落ち葉を踏みしめながら、ゆるゆると下ります。最後まで天気はもって秋の絶景を満喫できました。

道の駅では、思い思いに買い物を楽しみ、ほぼ予定通り19時過ぎに区役所に到着しました。自然のパワーをもらい、癒された一日となりました。

班長さんの労をねぎらい、再会を約束して家路に着きました。年一回ペースの山歩きの方もいらつしやいましたが、またのご参加をお待ちしております。

新しい仲間です♪ 『ようこそ』 25年9月就任



大和 英夫 富士見地区

得意スポーツ 柔道
趣味 サイクリング
一言 区民の皆様とともに安全に楽しくスポーツを親しんでいけたらと思います。よろしくお願ひ致します。

新しい事務局紹介



区民文化部 スポーツ振興課 スポーツ事業係 伊藤 由夏

得意スポーツ ソフトテニス
趣味 買い物
一言 スポーツ推進委員のみなさんと、板橋区のスポーツを盛り上げていくよう、頑張ります。よろしくお願ひします。



2020年東京オリンピック開催が決定して以来、スポーツの力についての記事をよく目にします。勝敗を決めるもの、タイムや得点で順位を決めるものまたは、登山のように達成感を求めるものなど、そのほとんどが、長く積み重ねた時間に比べ、喜びは瞬間的なものでしょう。勝者も敗者も目標に到達できなかった人も、目的意識を持って長い準備、練習に励んだ結果です。大切なのはこの過程だと多くの方が口にします。その通りなのですが、これに気が付かない人も多くいます。しかし、それまでの努力は生きています。プリムラのように短期的な結果を求めず、生涯を通して」スポーツに親しめば喜びの瞬間も数多く訪れます。また、多くの仲間との語りも心を癒せます。本来スポーツとは努力することよりも、楽しむべきものだったはずで、辛くても楽しい努力、結果が出なくても楽しい。楽しみながら成果を上げる。友達が増えて毎日が楽しい。プリムラではそんな Sport を求め続けます。

11月に東京都スポーツ功労賞をプリムラが受賞しました。板橋区の団体としては久しぶりのことだそうです。支えてくださいました皆様のおかげです。初めての事に挑戦するのは難しさもありますが、辛くても楽しい努力ですし、成果も有ります。20年後のプリムラを作る事、これも正に Sport です。(理事長 浅見)

第54回全国スポーツ推進委員 研究協議会(和歌山大会) 11月21日・22日



一日目 講演「一瞬に生きる」では講師に和歌山県出身で侍ジャパ代表監督の小久保裕紀氏を迎え、自身の体験談から「スポーツで上達する選手の特徴は、失敗しても表情を変えないで前向きに取り組む選手である」といった話がありました。

二日目 第一分科会のテーマは、「地域住民が求めるスポーツ環境のあり方」としてシンポジウムが開催され、それぞれの地域スポーツのあり方や、立ち上げ方や工夫について話し合われました。